



豊橋技術科学大学とデンソーが  
ワイヤレス給電方式  
小型高速搬送ロボットの共同開発に成功

<概要>

本学と株式会社デンソーは共同でワイヤレス給電方式の小型高速搬送ロボットの開発に成功し、2017国際ロボット展 iREX2017デンソーブースにて展示します(製品名:簡易自動ロケーションパッケージ D-Depot)。このロボットは、走行ガイドウェイからワイヤレスで電力を受け取り、走行しながらバッテリー充電を行うことが特徴です。これにより、大容量バッテリー搭載、充電のための一時停車、放電後の電池乗せ換などの必要が全く無用で、いつまでも走行し続けることができ、24時間稼働の物流システムを実現します。なお、国際ロボット展は東京ビッグサイトを会場に、11月29日(水)から12月2日(土)まで開催されます。

<詳細>

簡易自動ロケーションパッケージは、在庫がわかる透明ストアと抜き差し容易な小型高速搬送ロボットにより、仕分け・ピッキング作業をフレキシブルに自動化します。大量の入出庫に対応するため搬送ロボットによる高速巡回搬送を採用し、充電や電池交換のために停止させることなくいつまでも連続巡回するために、電界結合方式走行中ワイヤレス給電技術を実装しました。本学と株式会社デンソーで共同開発したサンドイッチ構造集電技術により、ロボットの移動中に起きる走行路と搬送台車間の距離変動があっても常に高い給電効率を維持することに成功しました。

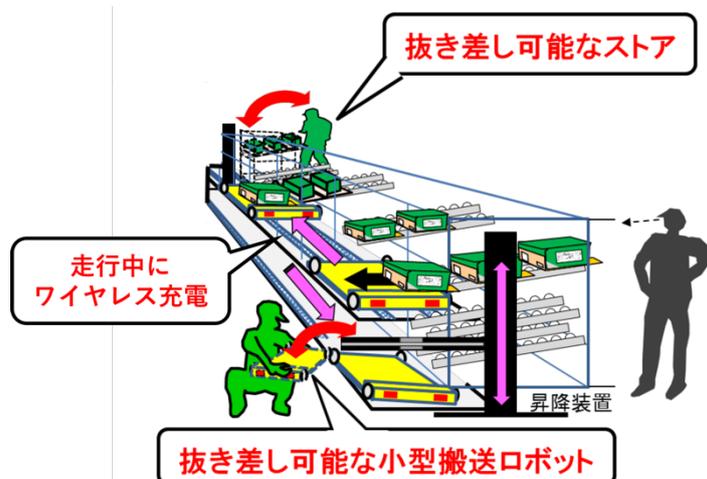


図. 簡易自動ロケーションパッケージ D-Depot

本件に関する連絡先

担当: 未来ビークルシティリサーチセンター長 大平 TEL:0532-44-6761  
広報担当: 総務課広報係 河合・高柳・梅藤 TEL:0532-44-6506